

[学校説明会*] 本校九里学園教育会館 2階 スチューデントホール

第1回 7月23日(日) 10:00~
在校生との懇談(学校生活・学習の仕方など)

第3回 10月15日(日) 10:00~
在校生による学校紹介+入試別傾向と対策

第2回 9月24日(日) 10:00~
英語イマージョン体験授業

第4回 11月12日(日) 10:00~
入試体験

[入試問題学習会]

12月10日(日) 9:30~ 13:30~
(学校説明会を同時進行 ※午前・午後とも同じ内容です。)

[夏の体験講座*]

8月18日(金)・19日(土) 10:00~
理科の実験講座、読書感想文の書き方講座など

[公開授業]

11月7日(火)~9日(木)
個別相談あり

[ミニ説明会]

12月24日(日) 10:00~
1月 5日(金) 10:00~

[文化祭]

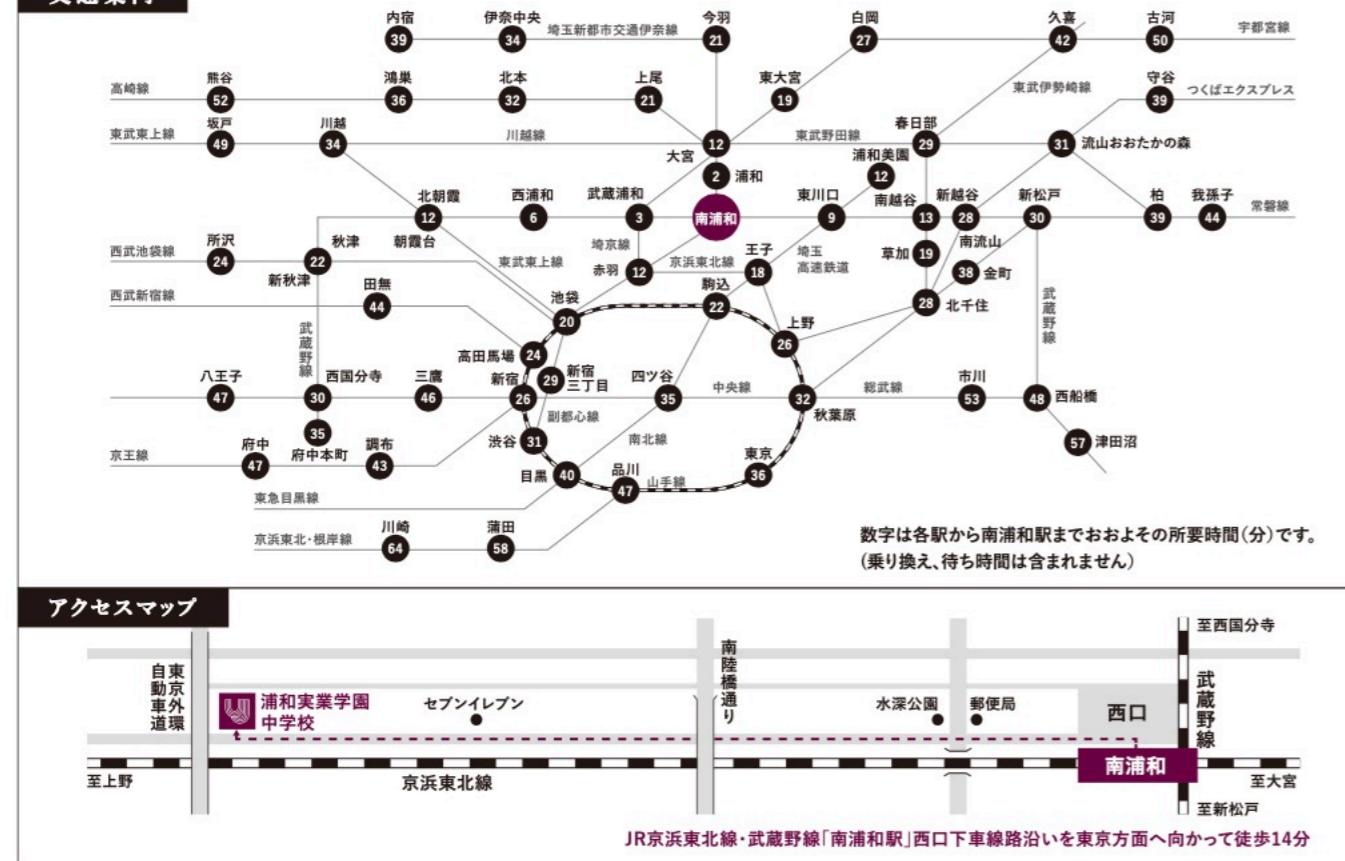
9月10日(日) 9:00~14:00
個別相談あり

[スポーツフェスティバル]

10月7日(土) 9:00~14:00
場所: 池袋総合グラウンド

*学校説明会・夏の体験講座に関しては要予約。Webサイトよりお申し込みください。上履きは不要です。
※内容、時間等変更する場合がございます。事前にホームページ等でご確認をお願いいたします。

交通案内



 浦和実業学園中学校 (中高一貫部)

〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵3-9-1
TEL:048-861-6131 代表 FAX:048-861-6132
HP <https://www.urajitsu.ed.jp/jh/>



伝統も、未来も、 創るのはキミだ。

はじめの一歩を踏みだす瞬間は、誰にでもある。
どの扉を開けるか、どの道を選ぶかはあなた次第だ。

少し先の自分を想像し、その先の夢を描いてみよう。
夢中になれることが、きっとある。
かなえたいことが、きっと見つかる。
一生ものの絆が、きっと生まれる。
それが、次の伝統になっていく。

ようこそ、ウラジツへ。
新しい伝統と未来を、一緒に探しにいこう。



2つの新しい校舎を探検してみよう!

「学びたい」「やってみたい」を叶える みんなの“居場所”がいっぱい!

学園のシンボルとなる新1号館は“生徒のくつろぎ空間”、2号館は“実学につながる学びの場”がコンセプト。生徒たちが自由に利用でき、仲間と交流を深められるフリースペースが充実しています。



新校舎(2号館)

実験室やPCルームを備え、「実学」に根づいた学びをより充実させる環境が整っています。

使いやすくカラフルな実験室はウラジツの自慢!
実験が楽しく~



実験室

4つの実験室にはICT設備を完備。実験や観察を中心に知識を体得します。



美術室

作業がしやすい広々としたテーブルで、生徒たちは創作意欲を掻き立てています。



技術室

実践的な学習活動を通して、しっかりと技術を習得していきます。



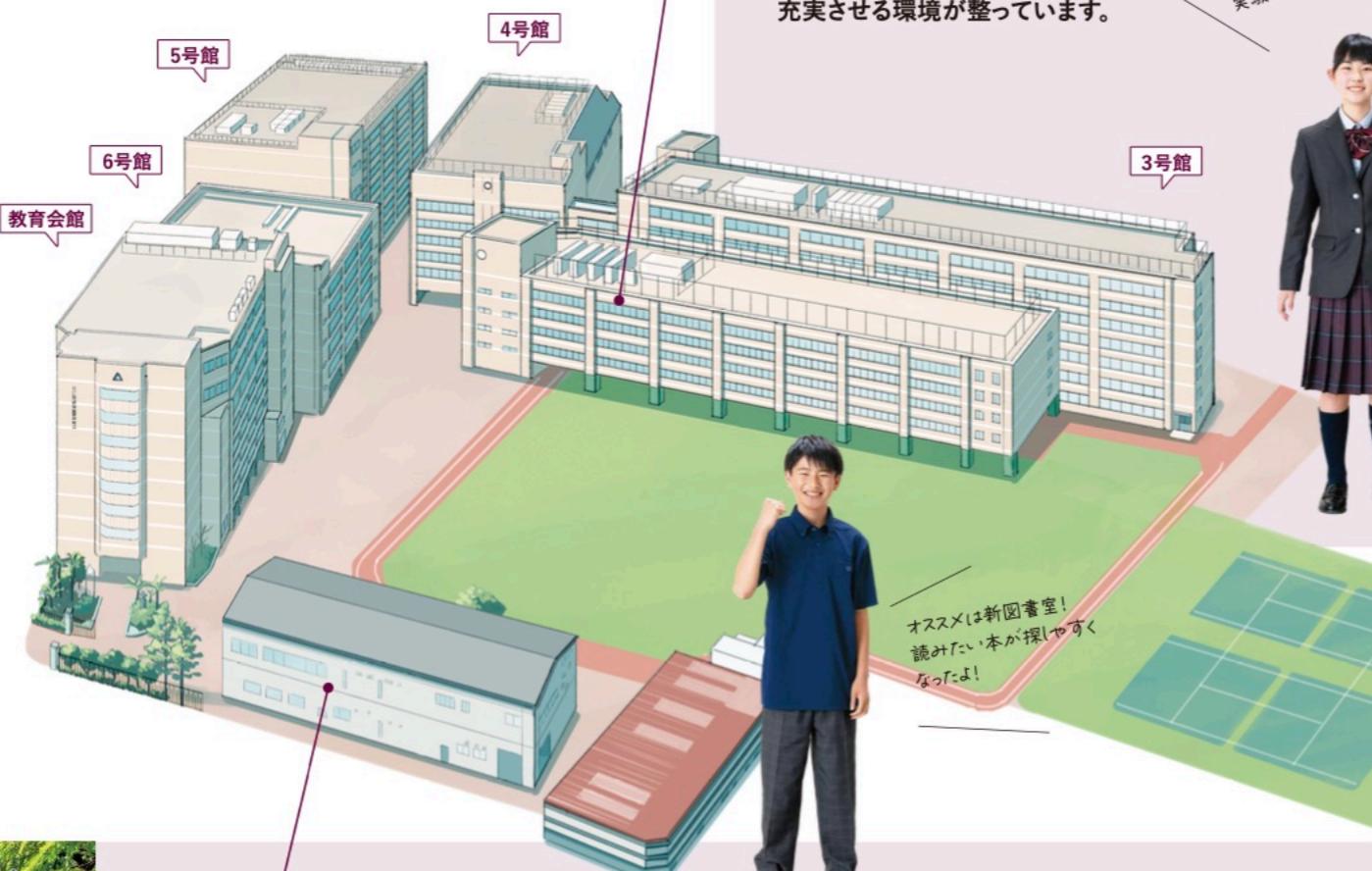
多目的教室

モニターやスクリーンを設置。授業や講演など、多様な目的で使われています。



自習室

主体的な学びができる自習室での学習は、難関大学合格への近道です。



新校舎(1号館)

切妻屋根が特徴の1号館は、“生徒のくつろぎ”がコンセプト。明るく広々とした食堂をはじめ、多目的に使える自習室や図書室なども完備。

UJカフェ(1F)

開放感あふれる食堂は、日替わりランチをはじめ、おいしくて安いメニューが充実。



図書室(2F)

約36,000冊の蔵書を擁する図書室は、検索システムを導入。月替わりの特集コーナーなど興味を引くセレクトも特徴です。



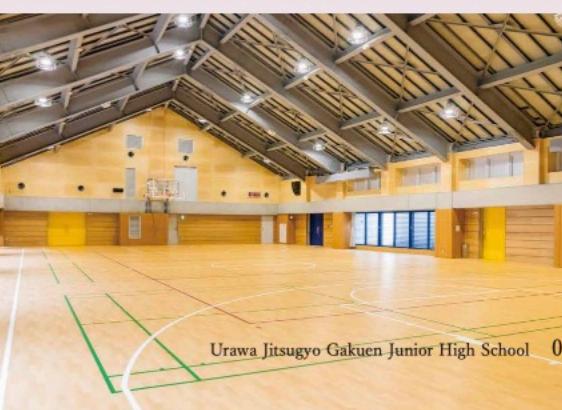
Active Learning (2F)

壁のないオープンなスペースに机を設置。授業や自習など使い方自在です。



音楽室(2F)

音楽室にはICT環境を完備。プラスバンド部などが利用する防音スタジオもあります。



スポーツスタジオ(3F)

クッション性のある床材を使用し、冷暖房も完備。思いきり運動が楽しめます。



毎日が探険！学んで発見！

Enjoy ウラジツ Life

入学すると、どんな毎日が待っているの？

授業は？休み時間は？放課後は？

1年生のある一日をのぞいてみましょう！

オアシスの「オ」は「おはよう」。
元気な挨拶はウラジツ生の基本！



Immersion English



Inquiry Education



朝のHR & 朝トレ
8:25

8:00
登校

HR前の15分は
日替わりの“朝トレ”！
「話す」トレの今日は
みんなの前で
スピーチしました～



Immersion English

体育はネイティブの先生も教えてくれるよ！
体を動かしながら覚えると
英語の上達が早いとか…！?



2限
9:50~10:40
1限
8:50~9:40
3限
10:50~11:40

4限
11:50~12:40
12:40~13:25
昼休み
最終下校
18:30
(冬期は17:30)

5限
13:25~14:15
6限
14:25~15:15
掃除、部活動など
15:15~

放課後学習の「学びPlus」で
宿題も終わっちゃった！
帰ったらごはんが待ってるぞ～

浦実の德育の原点 オアシスの精神

本校では、学校生活の中で

オ：おはよう
(すんでのいさつしよう)

ア：ありがとう
(感謝の気持ちを言葉にしよう)

シ：しんせつ
(人を思いやる気持ちを持とう)

ス：すみません
(素直に反省する心を忘れずに)

という4つの気持ちを「オアシスの精神」として常に心がけています。

読んだ本について
プレゼンました。
友だちのオススメ本も
気になる…



英語でのプレゼンは
ちょっとドキドキ…
でもしっかりできました♪



ハンドボール部の先輩は
全国大会にも出場。
自分もがんばなくちゃ！



Immersion English



Educational Support



Inquiry Education



話すのは苦手だけど
グループワークだとけっこ
話せちゃうんだよわ。

Hello!

WELCOME

英語が、いつもそばに。
ウラジツの「英語イマージョン」

眞のコミュニケーションは、相手を尊重し、その人の考え方や背景にある文化を理解することから始まります。本校には、国際色豊かな7名のネイティブ教員が常勤。日常的に英語に“浸ること(イマージョン)”で、使える英語や国際感覚を磨きます。



中学校の副担任は ネイティブ教員

ネイティブ教員が副担任として生徒の学習や生活をフォロー。常にそばにいて対話できる環境で、英語に慣れ、苦手意識をなくしていきます。



英会話の授業は Wティーチャー制

日本人教員とネイティブ教員がペアで授業を行い、わからないことは日本人教員がきめ細かくサポート。楽しみながら会話力が身につきます。



多彩な プレゼンテーション

英語の発表やスピーチの機会が多いのも浦実の特徴。3年生では英語での映画制作と上映会を行い、磨いた英語力とプレゼンテーション力を披露します。



スピーキング ホームワーク

1日に1回、必ずネイティブ教員に話しかけるのが浦実の日課です。簡単な会話を毎日積み重ねることで、英会話の瞬発力を身につけます。

実技科目は ネイティブ教員が指導

英会話だけでなく、体育・音楽・技術家庭・美術の実技科目も、日本人教員とネイティブ教員がチームティーチングの形で指導。より専門的で実践的な内容を英語で学びます。



美術

色や形だけでなく、何を表現したいかなどを英語で伝える力や表現力も養います。



技術・家庭

工具や調理器具の使い方、食材の名前など、実生活に必要な知識を英語で学びます。



音楽

英語の歌を歌ったり、ウクレレの弾き方を英語で教わることで、自然な発音を身につけます。



体育

体を動かしながら、よりネイティブに近い英語の感覚を体得していきます。

7名のネイティブ教員が常駐!



英語検定・GTEC

英語検定や、全学年が受験して「読む・聞く・書く・話す」の英語4技能を測る「GTEC」などの外部検定を実施。合格やスコアアップに向けて万全の体制でサポートしています。英検の前にはネイティブ教員が面接の練習をしてくれます。英語力はもちろん、学習へのモチベーションも高めます。イマージョン授業で学んだ知識やスキルを活用して、自分の英語力を確認します。

英語 スピーチ コンテスト <1~5年生>



日頃の英語学習の成果を発表する場として、ネイティブ教員とともに練習を重ね、舞台に立ちます。自分の考えや思いをしっかり伝えることができました。いつも元気にネイティブの先生がいるのがウラジツの魅力。次回はさらに表現力を磨き、入賞を目指します!

5年生 鈴木 陽大さん

Student's Voice

昨年も出場したスピーチコンテストで「人のマネではなく、自分だけの良さを光らせることが大切だ」と感じ、今回のスピーチのテーマにしました。文章や表現の仕方もネイティブの先生にたくさんアドバイスいただき、入賞は逃しましたが、自分の考えや思いをしっかり伝えることができました。いつも元気にネイティブの先生がいるのがウラジツの魅力。次回はさらに表現力を磨き、入賞を目指します!





生徒の「知りたい！」に対して、「自分の目で確かめる」「自分の肌で感じる」ことを大切にした浦実の学びは、まさに探究の宝庫。主体的な活動を通して、自ら課題を見つけ、考え、解決する習慣を身につけることで、実社会で役立つ力や社会を生き抜く力を養います。

知的好奇心を引き出し、論理的思考力を高める理数教育

理数教育とは、教科の理科・数学に限らず、知的好奇心や論理的な見方・考え方を高める学習のこと。本校の理数教育は、教科書の枠を飛び出し「自分でやってみる」学びが充実。普段の生活や、近くの川や山など、身のまわりにあるモノやコトを自分で調べ確かめてみることを通して、知的好奇心を刺激し、興味の幅を広げます。

書くことで伝える力や表現力を磨く

学んだ知識や自分の考えを人に伝えるためには、考えを整理し、まとめ、表現する力が欠かせません。教科を問わず、さまざまなテーマでレポートや論文を書く機会が多いのも、本校の探究活動の特徴です。文章を書くことが苦手でも、一人ひとりのレベルに合わせてていねいに指導しています。

Turn-Q

「疑問・問い合わせ(Question)」を「探し(Quest)」、それを「あれこれ熟考する(Turn)」、浦和実業オリジナルの探究活動です。

Turn-Q | 01

探究の進め方を学びながら、社会の仕組みを知ります。「社会見学」や「職業体験」などの実体験を通じて、探究する楽しみを体感します。

Turn-Q | 02

自分でテーマ設定し、本格的な探究活動を開始します。徹底的に調べ、考えた内容をまとめ、中学3年で4000字の論文に挑戦します。

Turn-Q | 03

これまで探究してきたことを原動力に、将来について自分自身と向き合います。大学受験をゴールと考えず、一生探究し続ける姿勢を作り上げます。

「やつてみる」で興味を育てる。
ウラジツの「探究教育」

Pick Up!

生徒の「やってみる」を大切にした多彩な探究授業



理科 Science

“塩と砂糖を触らず判別する”方法をグループで考えてみよう！

理科実験は「まずは自由にやってみる」が基本。例えば、『白い粉を触らずに、どちらが塩か砂糖を判別する』というテーマでは、溶かしたり、燃やしてみたり、あるいはアリを連れてきたり。グループで自由に仮説を立て、実験の手法を考え、挑戦していく中で、理科が楽しい！という気持ちが育ちます。



数学 Mathematics

自分で課題を見つけ、解き方を考える「数学レポート」

1学期に1度、自分で問い合わせ立て、解法を導き出し、それをレポートとしてまとめる「数学レポート」を実施。自由な発想で課題を見つけ、解き方を文章にすることで、物ごとを多面的に捉える力や書く力を磨きます。時に答えが出ないこともあります、様々な問題に対応する力や応用力も身についていきます。



国語 Japanese

好きなテーマをとことん掘り下げる「4000文字論文」に挑戦！

“マイテーマ”を探し、それについて調べ、伝えたいことを深掘りしていく国語の探究活動。その集大成として中3で4000字の論文にまとめます。文章の構成や文献の扱い方だけでなく、多くの情報から必要なものを取捨選択する仕方や、客観的な事実と自分の考えを切り分けて書くことの大切さなども学びます。



社会 Social Studies

増やすか？減らすか？「株式ゲーム」で1000万円を運用してみよう！

3~4名のグループに分かれで『株式学習ゲーム』に挑戦。1000万円の仮想所持金をもとに、東京証券取引所に上場している銘柄と実際の株価を調べ、グループで議論しながら模擬運用します。生徒たちはニュースや企業の情報などを日々チェック。経済や社会の動きに目を向け、肌で感じ取る体験型学習です。



ウラジツの「学習サポート」

校内学習で力をつける。

大学受験という目標と、その先の夢を実現するために。「学内の学習だけで確実に学力を向上できる」と言える指導力、いつでも使える自習室や放課後学習システム、気軽に質問できる環境が、一人ひとりの学ぶ意欲をサポートします。

キャリア教育

ファーストステージ

中学1年

社会を知る

体験を通して、勤労の意義や働く人の様々な思いを理解し、自分が社会でどのような役割を果たせるか考える。



職業を体験する

セカンドステージ

中学3年

興味・関心を深める

将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい仕事への関心を高め、目標に向け努力しようと意識を強める。



自己の適性を知る

サードステージ

5年(高校2年)

進むべき道を定める

自立と自律を心がけ、自らの力で将来の道を切り拓く決意をする。不確実な社会へ力強く一步を踏み出す準備をする。



未来への
スタートラインに立つ

自己理解・他者理解を深める

学習習慣を身につける 独自の学習サイクル

朝トレーニング・授業・補習・家庭学習をくり返し、基礎学力と学習習慣を身につけます。さらに高いレベルで学習内容を習得できるよう、個々に応じた補習や講習も行っています。

朝トレーニング

毎朝ホームルーム前15分間のトレーニングで「読む」「書く」「聴く」「話す」の4技能を鍛え、コミュニケーション能力を高めます。

- 月 …「書く」トレ(視写や作文など)
- 火 …「読む」トレ(朝読書)
- 水 …「聴く」トレ(ディクテイションなど)
- 木 …「読む」トレ(朝読書)
- 金 …「話す」トレ(スピーチやプレゼンなど)
- 土 …「読む」トレ(朝読書)

キャッチアップ補習(指名制)

「授業で理解にくかった」「テストで不正解だった」といった苦手科目を反復学習し、得意科目に変えていきます。

アドバンス補習(希望制)

得意科目をさらに伸ばすために、発展的な内容を学びます。

長期休業中の特別講習

夏季・冬季・春季の休暇中に、集中して計画的な学習を行います。

放課後学習システム 浦実学びPlus



自学自習習慣の確立と学力の向上を目指した本校独自の取り組みです。センター内にチューター講師が常駐し、いつでも質問が可能。「部活と両立したい」「学力をもっと伸ばしたい」「希望の進路を勝ち取りたい」という生徒を強力にサポートします。

- ① 5教科の質問型個別指導
対面・オンラインでチューターに質問できます。

- ② AI教材atama+
英・数・理・社から1科目選択
AIが個々の理解度を分析し、専用カリキュラムを作成します。

<オプション>

- ③ カリキュラム型個別指導
個別の学習計画に沿ってマンツーマン指導します。

- ④ オンライン英会話
24時間いつでも受講でき、英語4技能を高めます。

放課後は自習し、弱点を克服

中高一貫部専用自習室

休み時間や放課後、予習・復習や自習のために多くの生徒が利用しています。教員室の前にあるので、疑問点やわからないことはすぐに先生に質問することができます。



Student's Voice

週4日、放課後の1時間は「atama+」で数学の予習・復習や宿題をしています。いつもチューターの先生がいて、わからないところはすぐに教えてもらえるのが魅力。他の教科を学んでいる友だちと教え合ったり、家よりも集中して勉強できるのでオススメです!

2年生 釜本 知歩さん



Event

「ウラジツ」の行事

● 4月

- 入学式・対面式・始業式
- オリエンテーションキャンプ【1年生】



● 5月

- 強歩大会
- 防災学習



● 6月

- 美術館学習【1年生】
- 博物館学習【1年生】
- 福祉体験【2年生】
- 教育旅行(京都・奈良)【3年生】



● 7月

- 夏季補習



● 8月

- 夏季補習



● 9月

- 文化祭



● 10月

- 芸術鑑賞会
- スポーツフェスティバル



● 11月

- 合唱祭【1~4年生】
- ピブリオ・バトル【3年生】
- 社会見学【1年生】
- 職業体験【2年生】



● 12月

- Xmasコンサート



● 1月

- 冬季補習



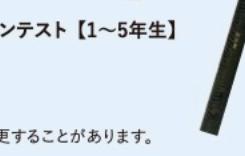
● 2月

- ハワイ短期留学【4年生】
- ディベート大会【1~2年生】
- ブリティッシュヒルズ語学研修【2年生】



● 3月

- 英語スピーチコンテスト【1~5年生】
- 終業式・卒業式
- 春季補習



※行事の内容・時期は変更することがあります。

大切な仲間と過ごす、かけがえのない時間。

さまざまな体験は、視野を広げ、人を大きく成長させてくれます。学内・学外での多彩な行事は、一生忘れられない思い出に。自分で問題を解決していく力、仲間と協調し助け合う力も育みます。

1年生

集団生活やコミュニケーションを学ぶ オリエンテーションキャンプ

入学後、2泊3日の集団生活を通じて、基本的な生活習慣やマナー、友人とのよりよい関係を築くためのコミュニケーションのしかたなどを身につけます。他者と協力しながら行動することの大切さや、社会の役に立ち、感謝される喜びを知る貴重な機会です。



2年生

イギリス文化に浸る英語演けの3日間 ブリティッシュヒルズ語学研修



毎年2月、福島県にあるブリティッシュヒルズにて、2泊3日の語学研修を実施しています。ゲームやスポーツ、イギリス文化を体験しながら、日頃の学習で身についた英語力を実践。日本語禁止の3日間で、語学はもちろん集団生活のルールやマナーも学びます。

3年生

日本文化を知り、英語力も実践 奈良・京都への教育旅行

寺社仏閣めぐりや雅楽鑑賞を通して日本の伝統文化について理解を深めながら、英語で外国人観光客へのインタビューにも挑戦。事前・事後学習を含めた体験は、9月の文化祭で発表します。2泊3日を友だちと過ごす中で、協調性や自主性、社会性などを養います。



運動部・文化部ともに多彩なクラブがあるのも、浦実の魅力です。ハンドボール部や空手道部、チアダンス部は全国大会にも出場した強豪クラブ。あなたが夢中になれるクラブを、ぜひ見つけてください!



ハンドボール部



チアダンス部



生物部



プラスバンド部



弓道部



競技かるた部

運動部

硬式テニス部 / バスケットボール部 / ハンドボール部 / 山岳部 / 陸上部
空手道部 / 弓道部 / バドミントン部 / 卓球部 / チアダンス部

文化部

科学部 / 生物部 / ブラスバンド部 / 英語部 / 鉄道研究部 / 競技かるた部
軽音楽部 / 図書部 / 管弦楽部

生徒会活動



Student's Voice

「浦実の校庭を開放して使えるようにしたい!」その思いが生徒会長に立候補したきっかけでした。これまでに生徒会メンバーの情報共有のデジタル化、昼休みのグラウンド開放、SNSを活用した学校のPR、広く意見を集める目安箱の設置なども実現。「熱量」を大切に、開かれた生徒会でみんなが楽しめる学校を作りたいです。

生徒会長 長谷川 恵さん



目標を見つけ、本当に学びたい大学へ。

進路指導のモットーは「生徒一人ひとりの6年間を全教員でみる」こと。

少人数ならではのきめ細かい個別指導で、それぞれの目標実現を確実にサポートしていきます。

少人数だからできる、
徹底した個別指導

生徒の特性に
応じた進路指導

「大学名」「合格数」ではなく、
生徒の「満足度」を重視

〔大学合格実績 1期～13期生（計810名）〕

国公立大学 117名

京都大学／東京工業大学／東京外国语大学／お茶の水大学
北海道大学／東北大大学／名古屋大学／東京農工大学
東京海洋大学／東京都立大学／横浜国立大学 他

早慶上理ICU 114名 GMARCH 340名 日東駒専 282名

〔幅広い進学分野〕

本校では「ワンランク上の大学」だけでなく、「本当に学びたい大学」を見つけるよう進路指導を行っています。生徒たちが進学する学部・分野は多彩。それぞれの適性や目標にあった大学を選び、将来へつなげています。



〔海外大学進学支援プログラム SAP (Study Abroad Plus)〕

英語イメージングで力をつける、「海外大学に留学したい！」

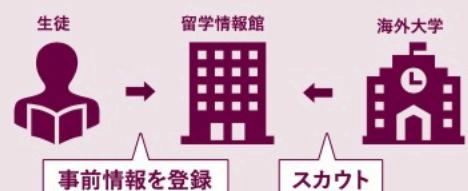
という生徒を支援する本校独自のプログラムです。

生徒・保護者とともに海外進学への理解を深めながら、大学選び・出願・合格までサポートします。

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1 気持ちに火をつける | → 海外への興味を喚起し、世界情勢を理解する |
| 2 関心を寄せる | → 受験の概要を知る |
| 3 本気で検討する | → 学校選び、奨学金について知る |
| 4 出願を後押し! | → 受験勉強・対策・準備 |

スカウト制度もスタート！

日本人留学生を求めている世界12か国・約2000大学と、留学を希望する生徒とのマッチングを行う制度です。個々の希望や英語テストのスコアなど生徒の事前情報をもとに、各大学からオファーが届きます。



Student's Voice

片岡先生には、数学の研究だけでなく文系の教養科目もしっかり学べる大学をアドバイスいただきました。また、高校部の数学の先生に勉強方法や記述問題の解き方を教えていただきなど、受験に対するサポートがとても厚いので本当に心強いです。

6年生 久保 勇揮さん

Teacher's voice

学年すべての教員が連携して全生徒を指導します。教員の年齢や経験も多様なので、多くの先生に話を聞くようアドバイスしています。早い段階から保護者と情報共有し、三者で信頼関係を築きながら、具体的な将来像を描ける進路指導を心がけています。

片岡志乃 教諭



「ウラジツ」ってどんな学校？

卒業生
インタビュー

「ウラジツ」の魅力は？

教えて、先輩！

●現在の大学を選んだきっかけは？

大学選びで悩んでいた頃に、友だちに勧められたのがきっかけです。津田塾は自分が学びたいことをきちんと学べること、また教授との距離感が近いことが魅力でした。現在は英語と、第二言語でスペイン語を学んでいます。

●中高でいちばん思い出は？

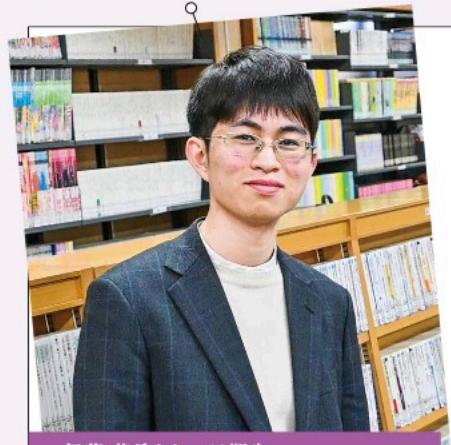
高校3年生の時の文化祭です。コロナ禍で高2まで大きな行事ができなかったので、受験勉強に追われながら、みんなで協力して大成功を取ることができた時の達成感や一体感は忘れられません！

●ズバリ、ウラジツの魅力とは？

生徒と先生の距離が近いこと！どんな相談でも親身に聞いてくれて、何度も助けていただきました。受験の際も、勉強の方法や計画の立て方などを教えていただいたことがとても力になりました。



山田 彩絵さん 13期生
津田塾大学 学芸学部 英語英文学科 1年



伊藤 英希さん 12期生
京都大学 文学部 2年

●中高でいちばん思い出に残っていることは？

うまくいかない時や、考えを整理したい時には、よく図書室で過ごしていました。ウラジツの図書室は僕の癒しの場所でしたね。

●進路はどのように決めましたか？

京都大学は興味や関心があれば、様々な分野にアンテナを伸ばして勉強していくことができる大学だと考え、目指そうと思いました。進路については、多くの先生方が常に親身に相談に乗ってくれました。いろいろな先生から様々なアドバイスを聞けたことがよかったです。

●中高で学んだことで、今も役に立っていることは？

コミュニケーション能力を身につけられたこと。人づきあいがあまり得意な方ではなかったのですが、6年間共に過ごし、お互いを高め合えたクラスメイトは今ではかけがえのない存在です。



笠原 来夢さん 6期生
出版社勤務(明治大学国際日本学部卒業)

●現在の仕事の内容と目指したきっかけを教えてください

現在は出版社で編集の仕事に携わっています。もともと小説や漫画、アニメが好きだったので、大学3年の夏頃からエンタメやメディア系のコンテンツ作りに関わる仕事に興味を持つようになりました。

●中高ではどのような力が身につきましたか？

中学校3年間は最後までチアダンス部に打ち込み、高校3年間は大学受験に向けて勉強をがんばったので、忍耐力や物事を継続する力がかなり身についたと思います。文武両道できたことがよかったです！

●ウラジツのイメージの魅力は？

常にネイティブの先生と会話をする機会に恵まれていたおかげで、スピーキング能力が自然と身につきました。音楽や美術などの実技教科を英語で学ぶのが新鮮で楽しかったです。またハワイ短期留学は、初めての海外渡航だったこともありとても思い出に残っています。

ウラジツの制服は、バリエーションも豊富！

2023年度入学生から、制服やバッグ、体操服などがリニューアル。

女子もネクタイやスラックスが選べるなど、多様性に合わせてコーディネートできます！

男子制服

胸とボタンにUJマークをあしらったチャコールグレーのブレザーに、グレーベースのチェック柄のスラックス。襟に施したバイキングと、学園カラーであるえんじ色のネクタイがアクセント。

男子制服のスラックスは、グレーベースのチェック柄



セーターは白とグレーがあります



女子制服

胸とボタンにUJマークをあしらったチャコールグレーのブレザーに、えんじ色を基調としたチェック柄のスカート（またはスラックス）。えんじ色のリボンかネクタイからセレクト可能。



女子制服は、スカート（またはスラックス）はえんじ色ベースでやさしい印象



えんじと黒がかっこいい！ズボンはポケット付きです



※本パンフレット内に掲載された生徒につきましては、一部、旧制服を着用しています。



校訓 実学に勤め徳を養う

社会において実際に役立つ学問を。

日常生活のマナーや挨拶を身につけ、相手の気持ちを理解できる心豊かな人間形成へ。

校訓の意味

いまの時代に求められる

学問とスキルの習得に勤めると共に、一人の人間として力強く生きていくための人間力と自立心を養う

私たちは、すべての子供たちに大きな可能性があると信じています。

可能性は、本人が自覚している得意や興味の先にみつかることもあります、本人がまだ気づいていない場合もあります。

コースや受験方式、部活動などの幅広い選択肢も、多様性を認め尊重する文化や英語力・コミュニケーション能力の向上も、德育・体育・知育の考えのもと生徒たちと丁寧に向かう私たちの毎日も、生徒ひとりひとりに、自らの可能性に対する気づきを与え、その可能性を大きく育むためのものです。

当学園のはじまりは1946年九里總一郎が創設した私塾でした。

教育こそが若者の未来をつくると信じた彼の想いは、「実学に勤め徳を養う」という校訓として今も受け継がれています。私たち浦和実業学園は、「実学」と「徳」を時代と共に進化させながら、生徒ひとりひとりの可能性をひろげるための教育に挑戦していきます。



校長あいさつ

本校の中高一貫部は19年目を迎えました。建学の精神である「実学教育」をより具現化するために、座学だけでなく生徒が主体的に学べる環境を作りたいと考え、創立75周年記念事業の一環として2つの新しい校舎が完成しました。

新しい2号館には4つの理科実験室を新設し、実学につながる理数教育に力を入れています。理科や数学は、実は生活の身近なところにたくさんあります。多様な実験や観察を通して知的好奇心を刺激し、文系・理系に関わらず興味の幅を広げられる学びを提供していきます。

新1号館には図書室や音楽室の他、自習室や多目的に使えるカフェテリアなど、生徒が自由に利用し、友だちや先生とコミュニケーションできるスペースを増やしました。また6号館もリニューアルし、生物部が飼育している生物たちをより多くの人に見ていただけるミニ博物館も完成しました。

新しい学舎で、知的好奇心を満足させて終わりではなく、学んだことをどのように役立てるかを考えられるになつてほしい。人のために、世の中のために、自分は何ができるか。それをいつも頭の片隅において学んでほしい。そのため、

1. 好奇心と探究心を持って、粘り強く学び続ける
2. 学んだことを生かし、他者と協働しながら社会に貢献できる
3. 英語によるコミュニケーション能力を磨き、異文化理解を深めることができる

そんな子どもたちに入学してほしいと願っています。

子どもたちは、計り知れない可能性を秘めています。その可能性を伸ばし、広げてあげるための環境と、スキルを持った教員が待っています。ぜひ期待と夢を胸に、浦実の扉をたたいてみてください。

学校法人 九里学園 浦和実業学園中学校 校長 岡田 慎一

